

片流れ屋台の組立て方

No1



片流れ屋台のテント部材とよしず

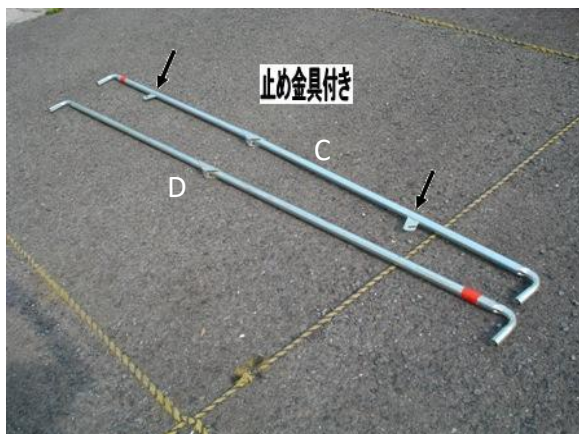


テントの部材は3種類です。テントを開梱するときの紐はひとまとめにして置いて下さい。

テント撤去後は上の写真のように紐で固く結んで下さい。



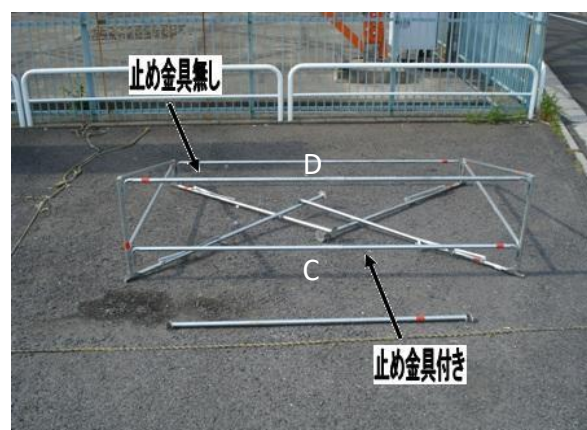
- A 前の足
- B 後の足
- C 桁前後2本
- D 止め金具
無し
- E 桁左右2本
- F 斜めポール
左右2本前の足
- G センター
アジャスター



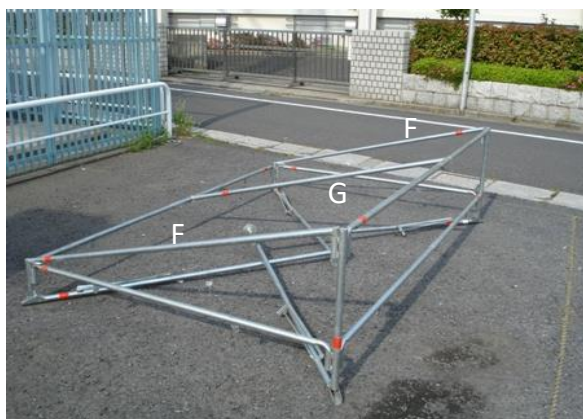
②手前の桁は2種類あります。

上段が止め金具なしの桁、下段は止め金具有りの桁です。

③テントの足の穴に横枠等を差し込んで下さい。



- ④骨組みが一部完成しました。次はアジャスターを左右にはめ込んで下さい。
アジャスターはネジをゆるめると伸縮できます。



- ⑤次はよしずをひもまたは結束バンドで止めます。
しっかり止めないとテントを立ち上げた時、よしずがずり落ちます。



⑥よしずが屋根部分に乗り完成です。



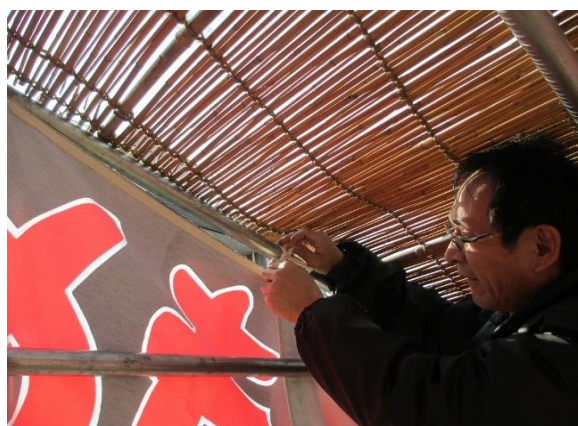
⑦次はテントの立ち上げです。立ち上げは大人の人2名で行って下さい。

片側を立ち上げたら止め金具部分にフックを掛けて下さい。

残りは後ろ側の足を立ち上げて下さい。



⑧立ち上げ完成です。脚立等を使用して横幕をひもで結んで下さい。



⑨横幕の完成です。

紅白幕を最後にひもで結んで下さい。

